

NEWS RELEASE

千葉興業銀行

平成26年10月31日

「地域ヘルスケア産業支援ファンド」への出資について

株式会社 千葉興業銀行（頭取 青柳 俊一）は、このたび、地域のヘルスケア産業事業者を支援するため「地域ヘルスケア産業支援ファンド」へ出資することと致しましたのでお知らせします。

本ファンドの概要は下記の通りです。ヘルスケア産業の創出・拡大を目的として、株式会社地域経済活性化支援機構（REVIC）のファンド運営子会社であるREVICキャピタル株式会社と株式会社AGSコンサルティングが共同で運営します。投資対象事業は、医療・介護事業及びヘルスケア産業等であり、地域経済の活性化、雇用の創出に資する事業者を支援するものです。

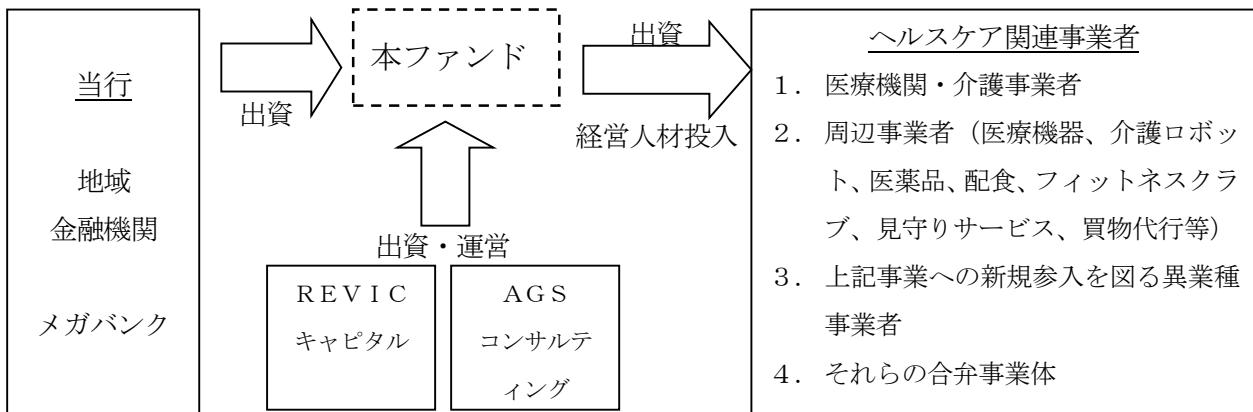
千葉県における高齢化の進展や地域包括ケアシステムの確立・医療の提供体制等への社会環境の変化を踏まえ、当行は引き続き、医療・介護・ヘルスケア事業者の皆さまにさまざまなサービスをご提供し、地域経済の発展に貢献してまいります。

記

【地域ヘルスケア産業支援ファンドの概要】

名称	地域ヘルスケア産業支援ファンド投資事業有限責任組合
目的	ヘルスケア関連事業者に資金を供給するとともに、経営人材を派遣することで、地域経済の活性化、雇用の創出の支援を図る。
投資対象先	ヘルスケア関連事業者 (医療機関、介護事業者、周辺事業者、異業種事業者など)
ファンド総額	100億円（当行出資額3億円）
運営事業者	REVICキャピタル株式会社 (株式会社地域経済活性化支援機構の100%出資子会社) 株式会社AGSコンサルティング

【スキーム図】



以上